

嬉野医療センターを受診された患者さまへ

研究情報公開について

通常、臨床研究を実施する際には、文章もしくは口頭で説明・同意を行い実施します。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いた研究については、国が定めた指針に基づき「対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要です。

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用、または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	血栓回収療法において、再開通までの時間を短縮するために有効な事項の検討
研究責任者（所属名）	川野 陽祐（脳神経外科）
本研究の目的	血栓回収療法において、有効再開通を得るために来院から再開通までの時間（Door to recanalization）を短縮することは重要であり、これらを達成するためには医師のみでなく、コメディカルとの連携が必要不可欠である。コメディカルとの連携を図り、DTR を短縮する事項を検討し、有効再開通を上げることを目的とする。
調査データの該当期間	2025年4月から2027年3月まで
研究の方法 （使用する試料等）	2025年4月から血管回収療法を開始し、この期間に行った症例について、病院到着後から再開通までの時間（DTR）を算出する。その間に行った事項（勉強会など）内容を検討し、どのくらいDTR短縮につながったかを評価する。 対象は、内頸動脈、中大脳動脈、脳底動脈閉塞に対して血栓回収療法した患者とする。 診療情報（カルテ）から、病名、年齢、性別、画像所見、既往歴、現症、転機（経過）などの臨床情報を抽出する。
個人情報の取り扱い	利用する情報から、氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除した状態で取り扱われます。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は一切利用しません。
本研究の資金源 （利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：0954-43-1120（代表） 担当者：管理課長
備考	